

富沢小学校のみなさんが除雪車体験学習に来てくれました

除雪車の視界の狭さを体験することで「近づくと危ない」ということを知ってもらうことを目的に、除雪車体験学習を行いました。

12月2日(木)、最上除雪ステーションに、最上町立富沢小学校の1年生13名が来てくれました。除雪車の学習に来てくれて、ありがとうございました。

当日の様子をご紹介します。



最上町立富沢小学校1年生のみなさん



除雪車を運転する(株)
カキザキのおじさんたちが
みんなをサポートしてくれるよ



1mずつ除雪車に近づいてみよう



後ろはもっと見えにくいんだね



見えなくなったらクラクションで合図！



歩道除雪車
運転手になった気分で「ハイ、チーズ」



凍結抑制剤散布車で塩をまくよ



粒が大きい！学校に持って
いってみんなに教えよう！



ここを回転させて
塩をまいていたよ



除雪トラック
大きなスコップに何人入れるかな？



質問がたくさん出ました
みんな勉強熱心です



除雪車の前で記念撮影

質問コーナー

体験学習で、いろんな質問ができました。
質問はいつでも受け付けていますので、
気軽に連絡してくださいね。

Q. ロータリ除雪車はどうやって使うのですか？

A. 道幅が狭くなると危険なので、道幅を広げるために使います。雪の中を前に付いている部分を回転させて進むと、お腹のなかに入ってシュートから遠くへ飛ばすことができます。
雪を飛ばすところがない箇所では、ダンプに積んで雪捨て場へ運びます。

Q. 除雪グレーダのタイヤにチェーンがついているのはなぜ？

A. 除雪グレーダーは、お腹についているブレードでこぼこの固い雪を削って走ります。そのため、ふんばりが効かないと滑ってしまうので、すべらないようにチェーンをつけています。

Q. 除雪グレーダの脇にある扉を開くと、中はどうなっているのですか？

A. エンジンが入っています。



Q. 除雪作業をしていて、大変だな～と思うことと嬉しいことを教えてください。

A. 雪が降ったら夜中に起きて朝方まで除雪をします。それが大変です。嬉しいことは、地域の住民の方から感謝されるのが一番嬉しいです。

体験学習に来てくれてありがとう！



また来てね！！



富沢小学校のみなさん、
手紙ありがとう！

